



## SSH指定2年目始まる

鹿児島中央高校は、平成30年度に文部科学省からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)に指定され、探究的な活動を中心とした取組を行っています。昨年度は、主に1年生(現2年生)が探究活動に取り組み、多くの研究発表会や研修に参加しました。

今年度は、2学年で本格的な課題研究が実施され、文系・理系の枠を超えた様々なテーマの研究、調査が実施されます。大きな研究発表会へ参加する研究班が数多く出てくることを期待しています。

1学年では、昨年度の取組を踏襲しつつ、「探究のいろは」を使って、さらに探究的な活動を発展させていきます。

そして、本校のSSHの取組を各方面にもっと理解していただくため、この「SSHニュース」を発行することにしました。SSHに関係する行事の様子や生徒たちの研究の様子等をお伝えしたり、これから実施するSSHの予定を連絡したりできるのではないかと考えております。

鹿児島中央高校の新しい取組にご期待ください。

## 今年度の主な予定

令和元年度(平成31年度)のSSHに関する主な行事をあげます。目標を定めて探究活動に取り組みましょう。

- 4月 開眼ゼミ(1学年)
- 7月 課題研究中間報告提出(2学年)
- 9月 学問探究学年発表(1学年)
- 10月 現代の課題を考える学年発表(1学年)  
課題研究中間報告会(2学年)  
SSH科学講演会(全学年)
- 11月 SSH交流フェスタ(2学年)  
先端研究機関研修(1学年)



## 開眼ゼミ 実施!

4月20日(土)に本校体育館で「開眼ゼミ」が実施されました。今年度は、鹿児島大学の大学生・大学院生42名が参加し、自分の研究についてポスターセッション形式で1年生に対して説明してもらいました。

工学部、理学部、農学部、水産学部の4学部が27個のブースに分かれ、説明を行います。



中には、難しい研究内容もありますが、一生懸命に理解しようとしています。



大学生・大学院生も、自分の研究をわかってもらおうと必死に説明します。「研究の話をする大学生が楽しそう。」「自分の好きな研究に取り組む姿がかっこいい。」などの感想が1年生から聞かれました。



1年生は、これから始まる探究活動がイメージできたのではないかと思います。探究活動を通して、自分の研究したいテーマを早く見つけましょう。